

◎補遺・正誤表

鳳凰堂板絵・道釈画粉本

頁	行	<誤>	<正>
18	上左墨書1	右上墨書	右中墨書
18	上右データ5 (追加)		左上に縮図あり
34	下右墨書2	左上賛	右上賛
36	下右墨書5	「苦物と申遣此大サ也」 「是迄カミハリ」「槌之 丞写」	(重複につき削除)
37	上右墨書3	畫相阿弥にモ	畫相阿弥にモ
38	下右墨書1	左下墨書	右下墨書

「土佐派絵画資料目録(四)」編集後記

「土佐派絵画資料目録」も「鳳凰堂板絵・道釈画粉本」として四冊目を発行することができた。本目録では、宗教絵画に関する粉本を集めたが、鳳凰堂板絵のように必ずしも尊像に関心のないものもあって、かなり便宜的な構成となったことをお断わりしておく。また、卷子の形態である社寺縁起類については、絵巻の目録に収録するため割愛した。全体に模写が多い内容となったが、仏画を描くことの少ない近世土佐家にあっても、弁才天像の伝統が継承されていることが興味深い。

加えて、本資料のみならず参考として、東京国立博物館所蔵の「平等院鳳凰堂壁扉画模本」の図版全点を収録できたことは、大変意義深いものと思い、同館のご高配に深く感謝している。

(松尾芳樹)

土佐派絵画資料目録彙報 とさえ 第4号

1993年12月1日 発行

編集発行：京都市立芸術大学芸術資料館

京都市西京区大枝沓掛町13-6

TEL 075-332-0701